

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の新規制基準適合性に関する面談」

2. 日時：令和元年12月10日(火) 18時15分～19時25分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、猪俣上席安全審査官、中川上席安全審査官、建部主任安全審査官、平野主任安全審査官、上出安全審査官、田尻安全審査官、河原崎安全審査専門職、藤原安全審査専門職、新井再処理係長

日本原燃(株)

越智 執行役員 再処理事業部 副事業部長 他12名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁が本日の審査会合で指摘した事項の確認を行うとともに、指摘事項に対する今後の対応方針を確認した。

(2) また、日本原燃から、一部の条文に関する整理資料^{注)}等の提出があった。

6. その他

提出資料

「安全審査 整理資料 第9条：外部からの衝撃による損傷の防止（竜巻）」

「安全審査 整理資料 第9条：外部からの衝撃による損傷の防止（外部火災）」

「安全審査 整理資料 第9条：外部からの衝撃による損傷の防止（落雷）」

「安全審査 整理資料 第11条：溢水による損傷の防止」

「安全審査 整理資料 第13条：誤操作の防止」

「安全審査 整理資料 第14条：安全避難通路等」

「安全審査 整理資料 第25条：保安電源設備」

「安全審査 整理資料 第28条：重大事故等の拡大防止等」

「安全審査 整理資料 第36条：放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備」

注) 実用発電用原子炉の審査実績を踏まえて事業指定基準規則の条文ごとの対応状況を整理した資料

- 「安全審査 整理資料 第37条：有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備（TBP等の錯体の急激な分解反応）」
- 「安全審査 整理資料 使用済燃料の再処理の事業に係る重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力」
- 「安全審査 整理資料 経理的基礎」
- 「再処理事業変更許可申請書の構成について（案）」

注) 実用発電用原子炉の審査実績を踏まえて事業指定基準規則の条文ごとの対応状況を整理した資料